

令和2年度 小戸公園 生の松原海岸森林公園 事業評価表

【 指定管理者名 株式会社 環境開発 】

各項目の評価基準

評価	評価	提案事項	管理水準
5	10	提案事項を実行し、優れた成果を発揮している。加えて新規事項など評価できる取り組みがある。 (成果指標達成項目数80%以上かつ、新規事項など評価できる取り組みがある場合)	本市が求める管理水準よりも優れた成果をあげている。
4	8	提案事項を実行し、優れた成果を発揮している。 (成果指標達成項目数80%以上)	本市が求める管理水準を達している。(標準レベル)
3	6	提案事項を実施している。 (成果指標達成項目数50%以上80%未満)	一部、本市が求める管理水準を達していない。
2	4	提案事項を実施したが期待した成果が得られていない。 (成果指標達成項目数50%未満)	ほとんど、本市が求める管理水準を達していない。
1	2	提案事項遂行していない。 (提案事項を遂行していないことに正当な理由がない)	公園管理上著しい失態があるなど、本市が求める管理水準を達していない。

評価	総合点
A	80点以上
B	70点以上80点未満
C	60点以上70点未満
D	50点以上60点未満
E	50点未満以下

項目	配点	備考	委員会評価	
			評価点	コメント
(1) 利用者サービスの向上策	15		14	
① 高齢者・障がい者・乳幼児などの社会的弱者や、その他顧客のニーズに応じたサービス向上のための取り組みがされているか。	5	提案事項	5	①リニアフリー園舎の結果異常が見つかった妙見岬となぎさ広場間の不整修部。修繕の際に、可能な限り自社スタッフで対応することにより経費を削減し、その削減費用を補修要望に多かった大規模2造真木甲類修繕工事に充て、利用者サービスの向上を図った点が評価できる。
② 利用者のニーズ把握のための調査への取り組みがされているか。	5	提案事項	5	②春と秋の遊びを中心とする時期に、各広場の利用動向をゾーン分けし、密にならないような取組を新たに行った点が評価できる。
③ 条例・公園管理マニュアルを理解し、利用の承認（優先利用を含む）について適正に実施しているか。	5	管理水準	4	③公園利用の承認について適正に実施している。(標準レベル)
(2) 利用者の適正利用に向けた取組	5		4	
④ 利用者の適正利用に向けた取組ができるか。	5	提案事項	4	④定期の巡回や、夜間警備異常駐等、不適正利用が発生しないよう注意喚起を行っている点は評価できる。(標準レベル)
(3) 公園施設の適切・効率的な維持管理	20		17	
⑤ 施設の内容に適した維持管理計画ができているか。	5	提案事項	5	⑤駐車場の白線の引き直しを自社スタッフで行い経費を削減し、また、生の松原海岸森林公園の園路整備工事を自社の土木部で行い施設維持管理を行っているが、項目①の加点事項と類似であるため、加点はない。
⑥ 安全管理計画・緊急対応・災害対応・保安警備計画を立て適切に実施しているか。	5	提案事項	4	⑥安全管理計画・緊急対応・保安警備計画を立て適切に実施している。(標準レベル)
⑦ 実施協定書に記載されている管理頻度は達成されているか。	10	管理水準	8	⑦適切に実施されている。(標準レベル)
(4) 公園の特色を活かした事業展開	15		13	
⑧ 緊急目標は達成されているか。	5	提案事項	4	⑧コロナウイルスの影響により来園客数は減少したが、感染症対策のうえ、多目的広場等可能な限りの施設利用に取り組んでいた。(標準レベル)
⑨ 自主事業による施設の活性化はされているか。	5	提案事項	5	⑨利用者のニーズに応え、夏季に新たにさき水販売を実施。利用者サービスの向上に努めた点が評価できる。また、売上金をフルコール消火器の購入等感染症対策に充てた点も評価できる。
⑩ 開園促進のための広報(自主事業イベントの広報は含まれない)はできているか。	5	提案事項	4	⑩新型コロナウイルス感染症により来園客数は減少したが、広報誌への掲載、公園のPRは継続して行っていた。(標準レベル)
(5) 運営体制と人材の確保	30		24	
⑪ 管理を遂行するにあたっての体制は。	5	提案事項	4	⑪社員登録上の人員配置を行っている。(標準レベル)
⑫ 計画する予定職員の公園管理に必要な専門性・資格や経験職員の育成に必要な研修を行っているか。	5	提案事項	4	⑫運営時での成果指標を達成している。(標準レベル)
⑬ 地域との連携	5	提案事項	4	⑬地域との連携会への参加や、地域と共にでの連携訓練実施など、地域住民との連携を図っている。(標準レベル)
⑭ 市担当者の連絡又は協議事項を踏まえ実行しているか。	5	管理水準	4	⑭市、担当者の指示や協議事項を踏まえ実行している。(標準レベル)
⑮ 調査課・日報・報告書等の開示義務が整備されているか。	5	管理水準	4	⑮開示書類は整理整頓されている。(標準レベル)
⑯ 「誠意の手引き」を理解し、適切に実施しているか。	10	管理水準	8	⑯適切に実施されている。(標準レベル)
(6) 施設の管理運営に関する経費	10		9	
⑰ 施設管理に要する経費の範囲について、申請者が運営費見積り提案書で提示した指定管理料の額、及び経費の具体的項目、実務手法はできているか。	5	提案事項	5	⑰切掛けや節水、外注ではなく自社対応による経費削減に努めているが、継続事項であるため加点はしない。
⑱ 適切な管理レベルを維持しつつ、光熱水費の削減を行っているか。	5	提案事項	4	⑱適切な管理レベルを維持しつつ、光熱水費の削減に努めている。(標準レベル)
(7) 固体の財務的基礎	-			
⑲ 借入金返済額 円	-	-	-	
⑳ 自己資本比率	円			
(8) 社会的貢献とコンプライアンス	5		4	
㉑ 地域貢献や環境への配慮についてできているのか。	5	提案事項	4	㉑大学との連携や、周辺施設との連携を行い、提携時の成果指標について達成できている。(標準レベル)
(9) その他実施計画書に記載されている事項	-			
21	-	-	-	
評価 総合点			A 85 / 100点	(評価) 利用者のニーズに応え、本公司では初めて移動販売店を出店し利用者サービスの向上に積極的に取り組んだ点が評価できる。また、自社スタッフで可能な限りの修繕対応等を行い、経費の削減に努めていた。引き続き、取り組んでいただきたい。 (説明) 新型コロナウイルス感染症が拡大する中、これまで開催していたバーベキューについても運営方法を見直す必要が生じている。感染症対策を徹底したうえで、利用者が安全安心に利用できるよう努め、自主事業・正側事業による公園の利活用に努めていただきたい。 また、F3年度より新たに指定管理者が選定されたヨットハーバーとの連携についても期待したい。